

SUGIYAMA No.1

【目的】

スギヤマ薬品グループは、大病院門前薬局・個人病院門前薬局・調剤併設型ドラッグストアなど様々な形態の店舗を有しており、これまでに多くの学生実務実習生・インターン実習生を受け入れ、各店舗の特徴を生かした実習を行ってきた。

その中でスギヤマ調剤薬局御器所店は、グループ内で唯一生薬を取り扱い、煎じ薬の調剤を行っている店舗である。その特徴を生かし、「漢方実習」という形で限られた時間の中でより漢方に興味を持ち理解を深めてもらえるよう様々な試みを行っている。その漢方実習の内容と今後の課題について報告する。

Sugiyama Drugs Co.Ltd.

SUGIYAMA No.2

【方法】

敷居が高いイメージを持たれる事の多い漢方をより身近に感じてもらえるよう、「見て・ふれて・考える」という“体験”に重点を置き、さらに漢方医学の概念、診断法、構成生薬の特性といった基本的な漢方の知識を身に付ける事を目標として漢方実習カリキュラムを作成しそれに沿って

- ・実務実習生：2週間の実習のうち1日間（約7時間）
- ・インターン実習生：1日間の実習のうち約4時間

で漢方実習を行った。

Sugiyama Drugs Co.Ltd.

SUGIYAMA No.3

【漢方実習カリキュラム】

調剤業務体験

+
 ~漢方オリジナル実習~

- ・レポート課題で漢方製剤について考える。
- ・漢方の基礎知識を学ぶ。
- ・自分の証を考えてみる。
- ・煎じ薬を実際に煎じて試飲する。

Sugiyama Drugs Co.Ltd.

SUGIYAMA No.4

<レポート課題>

煎じ薬とエキス剤の違い

煎じ薬	エキス剤
大	少
少	大
可	不可

エキス剤のメーカー毎の違い

- ・生薬の含有量が異なる
- ・1日量が異なる
- ・添加物が異なる
- ・構成生薬が異なる
- ・構成生薬の産地が異なる

Sugiyama Drugs Co.Ltd.

SUGIYAMA No.5

生薬の副作用

マオウ → [エフェドリン]
 交感神経興奮様作用
 (狭心症発作誘発、血圧上昇、不眠、動悸など)
 虚血性心疾患、高血圧症、腎障害、
 前立腺肥大、高齢者などに注意。

葛根湯、小青竜湯、麻黄湯、五虎湯 など

よく使われる方剤に含まれている！

カンゾウ → [グリチルリチン]
 偽アルドステロン症
 (脱力感、浮腫、低カリウム血症など)
 漢方薬の併用、グリチルリチン酸系薬剤、
 利尿剤との併用に注意。

医療用漢方製剤148品目中、109処方含有

2/3以上の方剤に含まれている！

Sugiyama Drugs Co.Ltd.

SUGIYAMA No.6

<漢方の基礎知識を学ぶ>

オリジナル漢方紙芝居を用い、レポート課題の解説も含めてクイズ形式で説明する。

Sugiyama Drugs Co.Ltd.

SUGIYAMA No.13

＜煎じ薬を煎じて試飲する＞

＜作り方＞

500～600ccの水に入れる

沸騰後、弱火で20～30分

試飲！

完成！

Sugiyama Drugs Co.Ltd.

SUGIYAMA No.14

【学生の反応】

- 煎じ薬は不味い、臭いと思っていたが意外と飲みやすく、美味しかった。
- 方剤によってかなり味が違って驚いた。
- 漢方は難しいイメージがあったが面白そう。
- 自分の体の不調も漢方で治療してみたい。

など

もともと漢方に関心を持っており、大学の授業でも生薬をさわった事はあるが、実際に現場でどのような漢方薬が使われているかはわからないという学生が多い中で、煎じ薬を煎じてそれを試飲するという“体験”を中心にした事と、曖昧なイメージや思い込みが強い漢方について噛み砕いて説明した事により、漢方により興味を持ってもらえた。

Sugiyama Drugs Co.Ltd.

SUGIYAMA No.15

【考察】

作成した実習スケジュールに沿って実習を行ったが、学生からの質問に答えるスタイルが中心となっているため、多く質問をしてくれるかどうかや、その時の話の流れ等により、学生毎に指導内容の差異が生じている事、本当に学生が知りたい事を伝えているのか、こちらからの一方的な指導内容になっていないか等、新たな問題点や課題がでてきた。

ただ「面白い」だけでなく、より質の高い漢方実習を目指して、学生に向けたアンケート調査を行い、それに基づいた実習資料の見直しや指導マニュアルの作成に今後は取り組んでいく必要がある。

Sugiyama Drugs Co.Ltd.